

Community School Shingu junior high school since 2014

新宮中CSだより

校訓【自主・創造・敬愛】



令和4年12月16日 No.8 新宮町立新宮中学校

生徒数 974 名

1年生	2年生	3年生
331名	326名	317名

■ 人権週間(12/4~10)

昭和23年(1948年)12月10日、国際連合第3回総会において、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。世界人権宣言は、基本的人権尊重の原則を定めたものであり、初めて人権保障の目標ないし基準を国際的にうたった画期的なものです。採択日である12月10日は、「人権デー(Human Rights Day)」と定められています。

それ以降、日本でも、昭和24年(1949年)から 毎年、<u>人権デーを最終日とする1週間を「人権週間」</u> と定め、その期間中、各関係機関及び団体と協力し て、全国的に人権啓発活動を展開し、人権尊重思想 の普及高揚を呼びかけています。

新宮中学校でも、人権週間の前後に、改めて人権 について深く考えるための取組を、毎年、実施して います。

(1)全校一斉道徳

2日(金)に、全校一斉の道徳の授業を実施しました。今回は、「多様な性の在り方」について、1学年では「多様性を認め合うことの大切さ」、2学年では「カミングアウトの意味と意義」、3学年では「誰ひとり取り残さない社会や環境」をテーマに、学習を進めました。

性は、その人らしさや生き方に関わる重要な概念であり、生物学的な性、性的指向や性自認(セクシュアリティ)、社会的・文化的な性(ジェンダー)など、多様な要素があることを一人ひとりが理解し、考えを深めることができたようです。

(2)人権映写会

15日(木)と16日(金)の2日間、学年ごとに体育館で「くちびるに歌を」という、映画を見ました。この作品は、長崎県にある五島列島が舞台で、産休代替の音楽教師と合唱部の生徒たちの物語です。様々な事情を抱えた生徒たちが、合唱を通して、ぶつかり合いながらもお互いに心を開き成長していくという作品でした。

人生には楽しいことばかりではなく、苦しいこともたくさんありますが、それに逃げ続けていても何も生まれません。この映画は、生徒たちそれぞれに嫌なことに対して立ち向かう勇気と元気を与えてくれたようです。

どこかの「誰か」のことではなく、自分自身のこととして、①一人ひとりがお互いの人権を尊重するこ

との重要性を認識すること。②まわりの人の人権に 配慮した言動をとることができるようになること。 を、めざして、これからも人権教育を推進していき ます。

■ 講演会

12月は、外部の方をお招きしての学習や講演会が続きました。

7日(水)に、NHKのアナウンサー(防災士)の方による防災教室を実施しました。3年3組で授業をしていただきながら、全クラスとオンラインでつなぎ、意見交流を行いました。実体験や経験に基づいたお話は、臨場感にあふれ、生徒たちも緊張感をもって参加していました。また、職業人としてのプロ意識を感じた人も多かったようです。

10日(土)の土曜授業では、がん教育を行いました。今回は、NPO法人の方にお越しいただき、オン

ラインでの講演をしていただきました。生徒たちはがんについての正しい知識を得ることで、改めて健康や命の大切さに気づくことができました。



12・1月の主な行事予定

23日(金)	2学期 終業式 生徒会役員退任式・認証式 生徒会リーダー研修会
26日(月)	生徒会リーダー研修会
26 日(月) ~27 日(月)	九州ジュニア選抜ソフトテニス大会 (パークドーム熊本他)
12月29日(木) ~1月3日(月)	学校閉庁日
10日(火)	3学期始業式
11日 (水)	交通安全指導、給食開始 代議専門委員会
18日(水) ~20日(金)	2年生 修学旅行
22日(日)	福岡県新人柔道大会(福岡武道館)
31日 (火)	令和5年度 新入生説明会 (そぴあしんぐう)

※感染症拡大の状況等によっては変更になる可能性があります。